

教科名	英語	科目名	英語コミュニケーションI (3単位)
使用教科書	BIG DIPPER English Communication I (数研出版)		副教材 BIG DIPPER English Communication Iベーシックノート (数研出版) ビッグ・ディッパー高校英語 (数研出版) BIG DIPPER レッスンブック Grammar in 21 Lessons (数研出版) Word Navi 英単語・熟語3000 (啓林館)

1 科目のねらい (目標)

<p>英語学習の特質を踏まえ、以下に記す五つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して外国語によるコミュニケーションを図る資質・能力を育成する。</p> <p>日常的な話題について、多くの支援を活用すれば、</p> <ol style="list-style-type: none"> 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。 必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができる。 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けることができる。 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝えることができる。 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを文章を書いて伝えることができる。
--

2 科目・授業の内容と進め方

<ul style="list-style-type: none"> ・ Warm Up では、写真を参考にしながら聞き取ります。Hitsを参考にして自分の考えを伝えます。 ・ Text Reading では、英語らしいリズムと発音で読めるように音読練習をします。新出単語や読みにくい単語のアクセントの位置等もしっかり確認します。その後内容読解を行います。英語話者が英文を理解するように、英文の語順のまま理解します。登場人物や文章のスタイル等に注意しながら、本文の内容を読み、概要や要点を把握します。 ・ “Main Information” では、レッスンに出てきた語句や文法事項を用いて、自分の意見を話す/書くことをします。その後“Try It Out”で本文に関連したテーマについて聞き取り、その内容について話し合い、書き、発表します。“Grammar for Expression”では本文で扱った文法事項を理解し、それを用いて正しい文章を書けるようにします。 ・ 本文やまとめのページを通して、異文化に触れ、理解を深めます。

3 学習の方法

<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業中にわからない単語に出会ったとき、また、英作文を書くときは、積極的にWord Navi (辞書) を活用します。 ・ 教科書の内容や人の意見に対して、自分なりの考えを発言できるようにします。 ・ 学年末には、自分の意見や考えを英語で表現できるようになることを目指しています。

4 課題・補習について

<ul style="list-style-type: none"> ・ ベーシックノートはレッスンごとに点検を行います。 ・ 教科書の補充としてのプリントを用いて学習します。 ・ 授業中に副教材『Word Navi 英単語・熟語3000』を使って単語テストを行います。 ・ 授業中や休暇課題として副教材『ビッグ・ディッパー高校英語』・『BIG DIPPER レッスンブック』を使って、文法の学習をします。 ・ 定期考査後、理解が十分でない場合には、追試などの補習を行います。

5 観点別学習状況の評価ポイント

知識・技能 (技術)	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・ 単元に関する英文を聞き、その内容を理解する技能を身に付けている。 ・ Hintsの語句を用いて、事実や自分の考えを整理して伝えたり、相手からの質問に答えたりする技能を身に付けている。 ・ 新出単語・表現や Hints for understanding の言語材料、文型を理解している。 ・ 新出単語・表現の言語材料の用法の理解を基に単元の内容を読み取る技術を身に付けている。 ・ 本文に関連するテーマについて50語程度の英文を聞き、その内容を理解する技能を身に付けている。 ・ 本文で扱った文法事項を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ それぞれの写真に適切な英文を選ぶために、話された内容の概要を捉えている。 ・ 単元の内容について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握している。 ・ 各 Part の本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしている。 ・ 聞き取った内容を簡潔にまとめるために、話された内容の概要を捉えている。 ・ 自分の気持ちや考えを伝えるために、ターゲットとなる文法事項を用いて質問に答えたり、短い英文を書いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ それぞれの写真に適切な英文を選ぶために、話された内容の概要を捉えようとしている。 ・ 単元の内容について理解を深めるために、本文の内容を読み取り、概要や要点を把握しようとしている。 ・ 各 Part の本文の内容について、学習した語句や文法事項を用いて、自分の意見を話したり、書いたりしようとしている。 ・ 自分の気持ちや考えを伝えるために、ターゲットとなる文法事項を用いて質問に答えたり、短い英文を書いたりしようとしている。

ビジネス情報科・ビジネス科 1年A・B・C・D組

教科名	英語	科目名	英語コミュニケーションⅠ (3単位)
-----	----	-----	--------------------

5 年間の学習計画

月	単元名	学習活動(指導内容)と到達目標	評価の場面・方法
4	Lesson 1 Have a Good Day with a Good Breakfast	朝食の大切さ, 理想的な朝食 過去形・現在形・未来形/現在完了/現在進行形/命令文	行動観察 課題・レポート 単語テスト 振り返りシート
5	Lesson 2 A Mascot with a Mission	町おこしのキャラクターの役割 文型①〈SVC, SVO〉/不定詞/動名詞	行動観察 課題・レポート 単語テスト 振り返りシート パフォーマンステスト 定期考査
6	Lesson 3 Two Kinds of Leadership	2つのタイプのリーダーシップ 受動態/関係代名詞 who・which that/文型②〈SVOO, SVOC〉	行動観察 課題・レポート 単語テスト 振り返りシート
6	Lesson 4 Older Sports and Newer Sports	新旧いろいろなスポーツの歴史と魅力 最上級/比較級/原級	行動観察 課題・レポート 単語テスト 振り返りシート
7	Lesson 5 AI Meets the Arts	芸術の世界にまで進出するAI(人工知能) 名詞を修飾する分詞/形式主語It is that/ 形式主語It is ~(for A) to do	行動観察 課題・レポート 単語テスト 振り返りシート パフォーマンステスト 定期考査
8			
9	Lesson 6 What Is Happiness?	世界の人々の「幸福度」の違い 過去完了/関係副詞where/関係副詞when	行動観察 課題・レポート 単語テスト 振り返りシート
10	Lesson 7 The Maldives: A Dream Destination?	人気の観光地が抱える問題 SVOC (V=知覚動詞, C=原形不定詞)/ SVOC (V=使役動詞, C=原形不定詞)/ SVO+to-不定詞/SVOC (V=知覚動詞, C=現在分詞)	行動観察 課題・レポート 単語テスト 振り返りシート パフォーマンステスト 定期考査
11	Lesson 8 Kazu Hiro: In Pursuit of a Dream	世界的な特殊メイクアップアーティストKazu Hiro 関係副詞how/関係代名詞what/関係副詞why/ 強調構文	行動観察 課題・レポート 単語テスト 振り返りシート
12	Lesson 9 From Recycle to Up cycle	ゴミの再利用の新しい形「アップサイクル」 つなぎ表現/分詞構文①「~するとき」/ 間接疑問文/現在完了進行形	行動観察 課題・レポート 単語テスト 振り返りシート パフォーマンステスト 定期考査
1			
2			
3			